

子供企画型 レポート

テーマ

ご当地パンを開発して、地域をHapea*にしよう!!

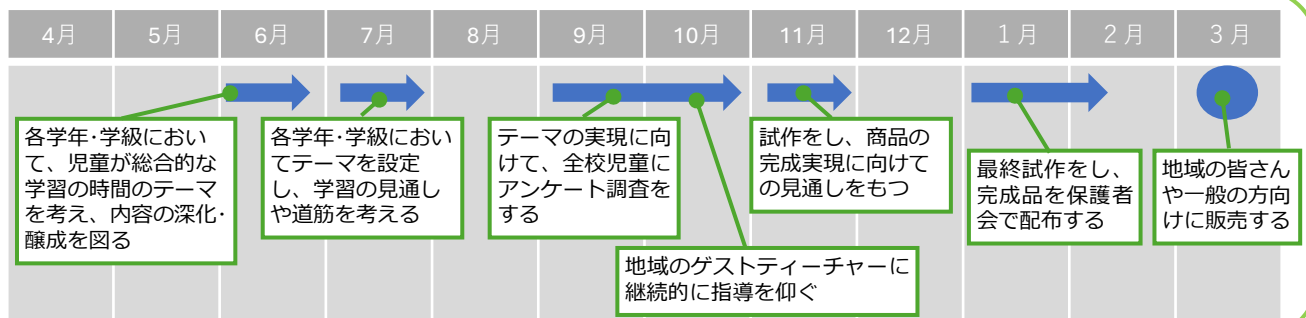
6年総合的な学習の時間 *「Happy」と「Peace」を掛け合わせて作った造語

世田谷区立東深沢小学校

教育計画上の
のねらい

- 1 児童が自ら学びを広げ、主体的に成長していくために、児童の興味・関心に基づく学習意欲を大切に、教師と協働して創り上げる総合的な学習を展開することで、未来につながる課題解決能力やコミュニケーション力の育成を図る。
- 2 地域に根差した活動を中心に、地域と連携・協働して学習を展開することにより、未来を生きる児童のコミュニティ形成の礎とするとともに、現在の地域コミュニティづくりにも主体的に参画し、達成感を味わうことができるようにする。

児童・生徒の企画内容
年間スケジュール



児童・生徒の声



企画に関わった
児童・生徒

「一から自分たちの企画を考え、実施するのはとても大変だったけど、みんなと一緒に考えながら進められたことが、とても嬉しかった」・「大好きな小学校のある地域で、先生やみんなとつくることが、とても充実していた」

参加した
児童・生徒

「自分たちでつくったパンが、たくさんの人に喜んでもらえて、それがとても嬉しかったし、達成感を得られました」・「失敗もたくさんあったけど、最後までやり切ることができて、とても良かった」

取組・実践

好きなパン調べ

企画を考え調査！

子供たちの発案から、パンづくりをテーマに取り組む総合的な学習の時間。東深沢小学校のある呑川緑道に隣接する『エーダンモール商店街』のパン屋『ONYVA』さん。その店主の保住さんに協力していただき、その実現に取り組んだ。目標は、この東深沢小学校ならではのご当地パンを生み出すこと。まずは全校の児童を対象に、好きなパン調べを行うことに。アンケートからはいろんな回答が集まった。自分たちならではのパンは？みんなで考えた。

試作を繰り返す

調査から得られた結果をもとに、いくつかのアイデアを出し合う。試作を重ねる過程で、パンづくりの技能も修得。生地づくりや成型、発酵についても学んだ。上手くいかないことや、思うように形が作れないことも多かったが、保住さんに協力していただき、だんだんと自分たちのパンの形が出来上がってきた。

2次発酵 (15分程度)

大きめの袋



完成！エモルちゃんの刻印された6年1組のご当地パン！
*エモルちゃんはエーダンモール商店街のマスコットキャラクター

ご当地パン完成！

2月、卒業前にやっと自分たちが考えたご当地パンが完成！最初に出来上がったご当地パンは、これまでの感謝を込めて、家庭に持ち帰り保護者に配布した。さあ、ラストは地域へ！

地域に感謝を込めて

「ご当地パン！いかがですか！」

いよいよご当地パンを地域にお披露目。「いらっしゃいませ！」「ありがとうございます！」たくさんの方が買いに来てくれた。後から「おいしかった！」の声をたくさんいただき、卒業前に忘れられない一日になった。



今年度計画委員会を中心となり、1年生から6年生まで全校で考え、投票によって選ばれた東深沢小学校のマスコットキャラクター「フッカ」。その刻印を作り、パンに焼きました！

成果

- 児童一人一人の振り返りを通して、主体的に学ぶ意欲の向上が見られ、積極的に学習に取り組む態度の一層の伸長が図られた。また学年全体でクラスごとに取り組む中で、学びに対する責任感を育むとともに、社会とつながる喜びや価値を実感することができた。
- 地域と協働して学びを創り上げる本取組は、学校のみならず地域社会の活性化にも繋がり、児童一人一人の地域社会の一員としての存在感を高めることにつながった。